

グローバル COE 統合物質科学セミナー 開催報告書

(理学研究科) 林 民生

研究集会名：理学研究科化学専攻 有機化学セミナー

演者：Prof. Xiaogang Liu

National University of Singapore, Singapore

(シンガポール国立大学, シンガポール)

演題：Synthesis of Aryl Sulfides via Decarboxylative C-S Cross-Couplings

(炭素-イオウ結合形成によるアリールスルフィドの合成)

場所：京都大学大学院理学研究科化学専攻 理学部 2 号館 129 号室

日程：2011 年 7 月 19 日 16:30-18:00

総参加者概数：約 20 名

講演内容：

Xiaogang Liu 教授は、ナノマテリアルを中心とした幅広い分野において業績を挙げている若手研究者であり、今回は、アリールスルフィドの合成を主とした有機合成反応における最近の成果について講演をおこなった。まず、アリールスルフィドの新しい合成法として、パラジウム触媒による安息香酸類とチオールまたはジスルフィドとの脱炭酸を伴うカップリング反応について述べた。また、銅反応剤を用いたプロピオール酸類とチオールとの反応についても触れ、様々なアルケニルスルフィドが Z 選択的に合成できることも示した。さらに後半では、新たなパラジウムナノワイヤーの調製と、これを用いた鈴木カップリング反応についても言及した。その中で、このナノワイヤーが高い触媒活性を持つことを明らかにし、そのメカニズムについても述べた。講演後の質疑応答も活発におこなわれ、とくにパラジウムナノワイヤーの性質や特長について有意義な議論がなされた。

